

1 内政

（1）最高裁長官の交代

13日、1年間の任期を終えたラヌルフォ・ロハス最高裁長官に代わり、シルビア・バルデス最高裁裁判官が新たに最高裁長官に就任した。バルデス新長官は、同日、国会で行われた宣誓式において、司法の独立を維持することが最高裁長官としての役割であることを強調した。しかし、当地主要紙報道によれば、モラレス大統領が家族の汚職への関与を発表した後の9月13日夜に、バルデス新長官は、最高裁の裁判官であるにもかかわらず、自身のツイッターのアカウントにモラレス大統領を支持するメッセージを投稿したため、司法の独立を侵す行為であるとして批判を受けた。

（2）モラレス大統領の息子と兄を被告とする裁定

13日、検察庁の申請に応じ、刑事裁判所のシルビア・デ・レオン判事が、財産登記所を巡る汚職事件への関与が疑われるモラレス大統領の息子のホセ・モラレス氏（大学生）と兄のサムエル・モラレス氏に関し、両者を同事件の被告として今後裁判を進めるとの裁定を下した。その後も、ホセ氏とサムエル氏の容疑の詳細は明らかにされていない。また、両者に対する逮捕命令や審問への参加も申請されていない。

（3）センテノ元財務大臣の自殺

28日、検察庁はパベル・センテノ元財務大臣が自殺したと発表した。検察庁の発表によると、労働者銀行（Banco de Trabajadores、普通銀行の業務を行っている政府系銀行）を巡る汚職事件で検事らがロナルド・ガルシア同行頭取を逮捕するために同人の自宅に入ろうとしたところ、家の中からパベル・センテノ元財務大臣が出てきて銃を乱射し、警察と銃撃戦になり、その後、センテノ元財務大臣は自殺した。センテノ元財務大臣は、ガルシア頭取の家を借りていたと見られているが、なぜ、検察庁が事前にガルシア頭取が実際に同所に住んでいるかどうか確認していなかったのか、また、捜査や逮捕の対象にならなかったセンテノ元財務大臣が、なぜいきなり発砲したのか疑問が持たれている。

（4）教育省体育総局長の汚職による逮捕

31日、エンリケ・エスコバル教育省体育総局長は、権力の乱用と影響力の行使の罪で逮捕された。検察庁によると、エスコバル総局長は、教育省が6人の人物を警備員として雇う架空の契約を結ぶことを認めた。同汚職事件の規模は小さいものの、本件はモラレス政権の役人が汚職事件で逮捕された初めてのケースとなった。

2 外交

(1) モラレス外相のロシア訪問

21日、モラレス外相はラヴロフ露外相の招待により、ロシアを訪問し、同外相と会談を行った。両者は、両国の経済関係の強化に加えて、シリア情勢などの国際問題についても話し合った。

(2) モラレス外相の CELAC-EU 外相会合への出席

25日～26日、ドミニカ共和国のサントドミンゴにおいて CELAC（ラテンアメリカ・カリブ諸国共同体）－EU 外相会合が開催され、モラレス外相が出席した。同会合では、財政に関する具体的で開かれた対話の必要性や、開発及び気候変動に対する資金供給や地域間対話の強化等を含んだ、サントドミンゴ宣言への署名が行われた。

(3) モラレス大統領の第25回イベロアメリカサミットへの出席

28～29日、コロンビアのカルタヘナ市において開催された第25回イベロアメリカサミットにモラレス大統領が出席した。同サミットには、サントス・コロンビア大統領に加えて、ペニャ・ニエト・メキシコ大統領、バチェレ・チリ大統領、エルナンデス・ホンジュラス大統領などが参加した。サミットでは、青年の権利の保護、経済成長を活性化するための起業等に関して言及した「カルタヘナ宣言」が成果として発出された。

3 経済

(1) ドル安ケツアル高の傾向

10月は、ドル安ケツアル高の傾向が続き、一時期1米ドル＝7.46の水準までケツアル高が進んだ。中銀によると、この水準は1999年8月以来、17年ぶりである。

(2) 第7回韓・中米FTA交渉の開催

24日～31日にかけて、ソウルで第7回韓・中米FTA交渉が開催された。今回の交渉で、契約、協力、セーフガード(defensa comercial)、制度的取り決め(disposiciones institucionales)、投資、知的財産、サービスの分野で合意した。次回会合はニカラグアのマナグア市で11月16日に開催予定。

◇主要経済指標◇	2016年			2015年	2014年
	10月	9月	8月		
インフレ率（前年同月比）	4.76%	4.56%	4.74%	3.07%	2.95%
貿易収支（百万ドル）	未発表	△615.9	△632.3	△6,913.1	△7,477.6
輸出（百万ドル）	未発表	843.1	883.3	10,726.2	10,804.1
輸入（百万ドル）	未発表	1459.0	1515.6	17,639.3	18,281.8
外貨準備高（百万ドル）	9,063.2	9,014.8	8,913.3	7,751.2	7,333.4
外国からの送金（百万ドル）	605.9	607.7	619.2	6,285.0	5,544.1
為替レート（対ドル月平均）	7.50	7.53	7.53	7.65	7.73

（出所：中銀，国立統計院）

注）2014年及び2015年の為替レートは年平均